

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	緩和ケア部 下山理史
2. 研究課題名	がん患者の呼吸困難に対するステロイド治療の有効性・有害事象の予測因子に関する研究
3. 研究の概要 (個人情報利用の目的)	呼吸困難に対してステロイドを使用した場合に、効果がある場合、有害事象が起きる場合の予測因子を探索します。通常臨床の範囲内で取得される所見や検査結果を利用します。全国の75施設の共同研究として行われています。患者さんご自身への負担はありません。 (診断・治療内容・予後の状況等を使用しますが、データ上ではすべての患者様は匿名化(任意の識別番号を付与)されており、お名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に漏れることはありません。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担が生じることはありません。)
	研究期間:平成25年3月から平成27年8月31日 (遺伝子解析:行わない)
4. 使用する診療情報	診療情報内容(年齢、性別、原疾患、併存疾患、呼吸困難の原因、病状・症状、画像検査、併用治療)
	対象収集期間 平成25年4月1日～平成27年8月31日
5. 使用する検体	検体名()
	検体採取時期 平成 年 月 日～平成 年 月 日
6. 病名	すべてのがん

この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。

個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。

また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

お問い合わせ

愛知県がんセンター 運用部経営戦略室 企画・経営グループ

主査 坂 弦二郎

住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX : (052-764-2963)

e-mail: genjirou_ban@pref.aichi.lg.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)